

F-REI will change the world,
creating a bright future
from Fukushima

F-REI

福島国際研究教育機構
Fukushima Institute
for Research, Education
and Innovation



職員採用案内 Recruitment Information

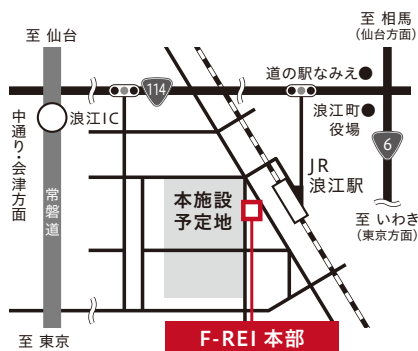


福島国際研究教育機構 (F-REI: エフレイ)
Fukushima Institute for Research, Education and Innovation

〒979-1521 福島県双葉郡浪江町大字権現堂字矢沢町6-1
TEL: 0240-41-9952 | E-mail: info-jinjika@f-rei.go.jp | https://www.f-rei.go.jp



Access	路線	所要時間
	東京駅	常磐線特急 約3時間20分
	仙台駅	常磐線特急 約1時間20分
	いわき駅	普通電車 約1時間
	福島駅 郡山駅	車 約1時間30分
	福島空港	車 約1時間30分



福島からはじまる未来
F-REIが世界を変える



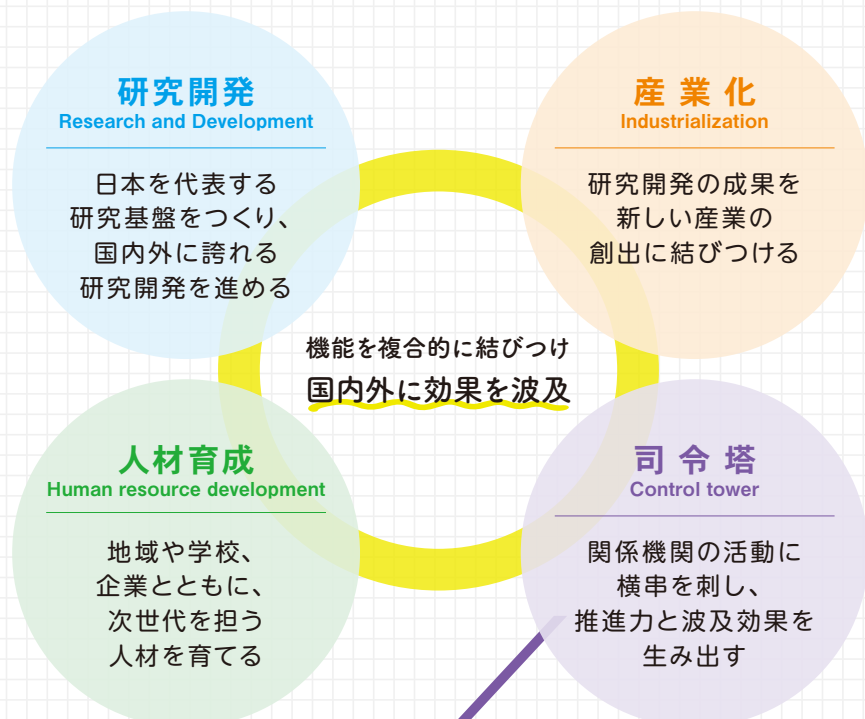
F-REIとは?

Fukushima Institute
for Research, Education
and Innovation

福島国際研究教育機構 (F-REI : エフレイ) は、福島をはじめ東北の復興を実現するための夢や希望となるものとするとともに、我が国の科学技術力・産業競争力の強化を牽引し、経済成長や国民生活の向上に貢献する、世界に冠たる「創造的復興の中核拠点」を目指しています。

F-REIの持つ4つの機能

F-REIは、「研究開発」「産業化」「人材育成」「司令塔」という4つの機能を併せ持っています。そして、これらの機能を複合的に結びつけることで、福島・東北の課題を解決へ導くとともに、研究成果から生まれるイノベーションを活かして日本の産業競争力を世界最高水準に引き上げ、国内外に効果を波及させていきます。



5つの研究分野

世界でも類を見ない複合的な災害を経験した福島だからこそ、優位性を発揮できる研究があります。F-REIでは研究分野を5つ定め、世界トップ水準の研究開発を実施していきます。

ロボット分野

1

廃炉にも資する高度な遠隔操作ロボットやドローン等の開発、性能評価手法の研究等

農林水産業分野

2

農林水産資源の超省力生産・活用による地域循環型経済モデルの実現に向けた実証研究等

エネルギー分野

3

福島を世界におけるカーボンニュートラル先駆けの地にするための技術実証等

放射線科学・創薬医療、放射線の産業利用分野

4

放射線科学に関する基礎基盤研究やRIの先端的な医療利用・創薬技術開発及び、放射線産業利用等

原子力災害に関するデータや知見の集積・発信分野

5

自然科学と社会科学の融合を図り、原子力災害からの環境回復、原子力災害に対する備えとしての国際貢献、更には風評払拭等にも貢献する研究開発・情報発信等

詳しい内容は
F-REIのHPからご確認ください。



Mission -ミッション-

福島から未来を切り拓く
Create a bright future from Fukushima



Vision -ビジョン-

【当面のビジョン】

- 福島だからこそ挑戦できる研究で地域課題解決と価値創造による地域創成を実現する
- 科学技術と地域発展を担う次世代の人材を育成する

【中長期的なビジョン】

- 福島のイノベーションモデルを国内のみならず世界に展開し、世界共通の課題解決に貢献する

Value -バリュー-

- 一人一人がF-REIを動かす原動力であるという自覚をもって、5つの力を最大限発揮して行動する

- 「未来をつくる行動の力」
- 「常識を超える挑戦の力」
- 「多様性と連携の力」
- 「開かれた対話の力」
- 「地域の信頼を得る力」

F-REIではたらく。Interview

F-REIで働く職員の仕事内容や一日のスケジュールについて紹介します。



知らない街で、知っていく仕事

総務部 財務課

ニックネーム

ふじび

前職では地元の役場に勤務し、財務関係など、さまざまな部署で働いてきました。F-REIでの仕事は新しいことや経験のないことも多く、新鮮な気持ちで働いています。群馬県出身で、転職を機に福島県へ移住をしました。環境の変化を楽しみながら、時には驚きながら日々を過ごしています。

F-REIで働くうえでの心構えを教えてください

まだまだ設立して間もない機構であり、常に挑戦的な取り組みが求められる環境においては、現場の実情を丁寧に理解し、多様な人、価値観、地域や文化があることを念頭におき、関係者の意見を尊重しながら、さまざまな方法で課題に取り組んでいく姿勢が求められます。そのためには、職員一人ひとりが自覚をもって、組織の目標達成に貢献できることへの誇りと使命感を持ち続けるとともに、自ら考え主体的に行動していくことも大切だと考えます。

まずは、機構の目指す「創造的復興の中核拠点」とは何か、その理念と役割を考えてみるのが、その第一歩であると考えます。



契約書の確認や契約締結までの手続き、支払い処理などの仕事をしています。目立つ仕事ではありませんが、研究や機構の運営を裏から支える大切な仕事です。

1日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 10:00 契約事務 (確認・締結) に関する打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 支払処理 (請求書の確認・システム入力)
- 16:00 入札事務 (開札)
- 18:00 退勤



F-REI内の国際化を積極的に進めています!

総務部 人事課

ニックネーム

祥子さん

大学卒業後、研究機関で数年間勤務し、その後、フランスの国際機関で経験を積みました。その後は約10年間専業主婦をしていましたが、自分の経験を活かし、また社会に貢献したいという想いから、昨年社会復帰しました。状況を改善するために試行錯誤し、実行に移すことが得意です。

仕事を通じて気づいたことはありますか

F-REI内の外国籍職員の支援や国際化を推進する業務を通して、浜通り地域とのつながりの大切さを感じています。国際化を進めるためには、F-REIだけで完結することはできず、地域の皆さまと協力して地域全体の国際化を進めていくことが不可欠です。新しい機構の私たちだからこそ、積極的に地域の方々に働きかけ、対話を重ねて信頼関係を築く。その姿勢が福島・東北の夢や希望となる創造的復興の中核拠点になるための大切な第一歩であると感じています。



子どもの送迎があるため、フレックステラワークやテレワークなどを活用しています。主な業務は、F-REI内における国際化推進と外国籍職員の支援です。

1日のスケジュール

- 8:00 出勤
- 9:00 機構の国際化に関する外部関係者との打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 外国語での資料作成
- 15:00 外国籍職員採用に向けた内部打合せ
- 16:45 退勤



研究をつなぎ世界に革新を

研究開発推進部
研究開発推進第二課

ニックネーム

チャンちゃん

さまざまな研究分野で学び、従事した経験を経て、現在は原子力災害に関する知識とデータの発信・研究環境の整備に取り組んでいます。語学力を活かして国際的な研究協力を円滑に、かつ発展させる役割を担っています。関心分野は、福島における環境修復と研究へのAIの応用です。

F-REIで働くうえでの心構えを教えてください

F-REIでリサーチ・アドミニストレーターとして働くうえでは、福島の復興と未来志向の研究を支えるという使命を常に意識することが重要です。研究者が自身の研究業務に専念できるよう、円滑な調整、正確な情報管理、的確な事務支援を行うとともに、多様な関係者との誠実で丁寧なコミュニケーションが求められます。さらに、研究現場のニーズを的確に把握し、課題を先読みして対応することで、より良い研究環境を整える役割を果たしたいと考えます。柔軟な姿勢と継続的な学びを大切にし、組織の信頼と発展に貢献していくことを心がけています。



8:30に業務を開始し、メール確認、打合せ、研究活動の支援、研究知識の習得、業務計画を中心に行います。

1日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 9:00 研究活動支援に関する研究ユニットとの打合せ
- 12:00 昼食
- 13:00 リサーチ業務
- 14:00 海外で行われた会議等の議事録作成
- 17:15 退勤



研究成果を活用した産学官連携と
知財戦略の立案・推進

研究開発推進部
国際・産学官連携推進課

ニックネーム

バッシー

機構の研究成果を社会へ繋ぐ産学官連携と、技術を保護・活用する効果的な知財戦略の検討・立案を担当しています。他分野からの挑戦で実務とともに知識習得をしながら、関係職員と協力し、最先端の知を社会実装に繋ぐため、体制・機能整備など組織の基盤作りを一步步進めています。

仕事を通じて気づいたことはありますか

「未知を恐れずに学び、前に進める姿勢」が重要であると気づきました。正解や前例がない中で「この判断が正しいのか」という葛藤が常に付きまといます。しかし、そこで尻込みせず、知識の吸収、周囲との対話を重ねることで、不明瞭な状況が徐々に具体的なスキームへと変わっていくことを学びました。新たな課題を「いかにして実現するか」を追求し、「自らの手で定義していく」プロセスには、完成された組織では味わえない醍醐味があります。



契約書確認等の事務作業から、産学官連携関係のイベント出展等、福島県をはじめとし、県外・国外を含めた出張用務まで幅広い業務を担当しています。

1日のスケジュール

- 8:30 出勤
- 9:00 出張(イベント出展)
- 12:00 昼食
- 13:00 知財戦略に関する打合せ
- 15:00 知財戦略についての役員への説明
- 17:15 退勤

採用職員募集要項

主な業務内容

【研究開発推進】

新しい技術や革新的なアイデアの発掘を実現するための企画立案、研究プロジェクト全体の管理、予算などリソースの獲得及び最適配分、先新技術等に係る知的財産の保護 等

【国際・産学官連携】

海外を含む企業、学術機関、金融機関、政府機関など多様なステークスホルダーとの協働により、異なる視点や専門知識を学び広いネットワークの構築 等

【財務・経営企画】

常に未来を見据えた計画を立て、組織の中長期的な成長と発展に貢献する業務。財務分析、マーケットリサーチ、プロジェクトマネジメント、広域連携 等

【施設・フィールド管理】

施設を整備する国との調整を通じた施設設置の実現、誰もが安心して利用できる施設内の安全対策など事前の環境整備、稼働後のフィールドの安全点検、修繕作業など計画のかつ確実な運用管理 等

募集職種

総合事務
(運営管理部門職員)

雇用形態

フルタイム正規職員

募集対象

高校、高等専門学校、短期大学、大学、大学院を卒業された方を対象とします。

勤務時間

8:30-17:15を基本的な勤務時間とする(12:00-13:00 休憩時間)。

福利厚生

完全週休2日。有給休暇20日(採用初年は最大15日間)の取得が可能。その他、国家公務員に準じた特別休暇あり。当機構による宿舍の貸与あり。

諸手当

通勤手当、住居手当、扶養手当、超過勤務手当、期末手当、勤勉手当など各種手当制度あり。

採用までの流れ

STEP 01 1次選考：書類選考



STEP 02 2次選考：実地審査(面接・適性検査等)

STEP 03 3次選考：実地審査(面接等)



STEP 04 内定

採用について詳しい内容はこちら
HPの採用情報のページからご確認ください。



F-REIでつかむ キャリアピース



F-REIでは、業績や自己のキャリアを見据えたF-REIでしか
将来に向けて価値ある経験を積み、成長

できないチャレンジングなキャリアチェンジが可能です。
することができる環境を整えています。

研究職への
挑戦

未来を拓く
キャリアピース

F-REIで実現する
フューチャー
デザイン

協働し創造する
キャリアピース

部下の育成

国内外の
関係機関との
人事交流

事務職の
専門性を追求

専門職への挑戦
・リサーチ・アドミニストレーター
・サイエンス・コミュニケーター
など

5つの
研究分野で
磨く専門性

自己研鑽し
専門領域の深掘り

資格を取得し
自分の武器を増やす
・IT
・知財
・法務 など

充実した
ライフイベント

知的好奇心

仕事で得た
感動

マネジメント
スキルの習得

国際・
産学官
連携

財務・
経営企画

基礎的な
ビジネススキルセット
の習得

デジタルスキル
を磨く

挑戦したことで
得られた感動

研究開発
推進

総務・人事

一緒に働く
上司・同僚

皆さんからよくある質問を
若手職員が回答します!!

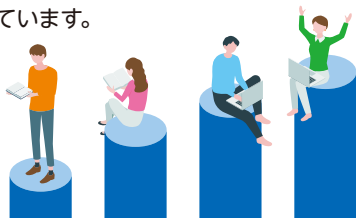
Q1 どんな人材を求めていますか？

F-REIのMissionに共感し、「研究成果をインパクトあるイノベーション（社会実装）につなげることを意識して自ら行動する」、「前例にとらわれず、新たな可能性を求めてチャレンジし続ける」、「多様な人々と手を取り合い、ともに未来をつくる力を信じる」、「壁を作らず、自由なコミュニケーションの中でともに学び、成長する力」、「新たなまちづくりの中で共生していくために地域との相互理解を深める」これらのValueを発揮できる素養を持つ人物を求めています。



Q2 配属先はどのように決まりますか？

1人ひとりの希望や適性を勘案し、配属先を決定しています。



Q3 職場の雰囲気を教えてください

日頃からコミュニケーションが活発でフレンドリーな雰囲気です。休暇等が取得しやすく業務とプライベートのバランスを大切にしながら、安心して働ける職場だと感じています。

Q4 有給休暇以外の休暇はありますか？

国家公務員の休暇制度に準拠し、夏季休暇や子の看護等休暇等があります。職員が出産や育児等の自身の状況に合わせて、働きやすい環境を整えられるように努めています。



休みも充実!

Q5 文系や理系などは採用の際に影響しますか？

影響しません。選考の際は、「ありのままの自分」を見せていただきたいと考えています。



Q6

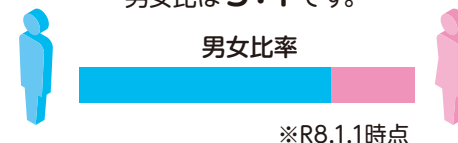
どのような働き方がありますか？

完全週休2日制で、仕事とプライベートにメリハリがあります。また、テレワークやフレックスタイムでの勤務をうまく取り入れている職員もいます。



Q7 運営管理部門の職員数と男女比はどのくらいですか？

およそ90名ほどの職員数で、男女比は3:1です。



Q8 転勤はありますか？

採用された場合の勤務地は、基本的にはF-REI本部（浪江町）となります。国内外に出張はありますが、数年おきに転居を繰り返すといったことはなく、生活設計を見通しやすい職場です。

Q9

休日は何をして過ごしていますか？

休日は何をして過ごしていますか？休日を動かしたり(ツーリング・ゴルフ・ジム・スノーボードなど)、家族や友人と過ごしたり、自己研鑽に励んだり、各々が充実した休日を過ごしています。

Q10 インターンシップはありますか？

F-REIでは、学生の皆様にF-REIでの実際の業務を行ってもらおうインターンシップ研修を行っています。HPに詳細な情報が掲載されていますので、是非ご確認ください。

